

奄美雑話 地理学の目で群島を見る

須山 聡 著 (駒澤大学文学部地理学科 教授)

A5判、128頁、定価1,870円、ISBN978-4-86099-423-5 オールカラー
電子版*: 1,870円(購入)、935円(1-yearアクセス) *海青社 eStoreで販売。



内容見本
公開中!

南海日日新聞好評連載中! 奄美群島初の地理学エッセイ

“奄美の最大の魅力は人である。人に惹きつけられて、学生のみならず、家族とともに20年以上も奄美に通いつめ、私はとうとう1年間、島で暮らした。今も島と本土を行ったり来たり生活である。あらためて奄美をじっくり観察しよう。私の目に映った奄美の姿を、ちょっと違った視点から紹介したい。”
——本書「振り出し」より



振り出し—なぜ奄美に?—

- I 自然環境と世界自然遺産 温泉がないのは不満だ/野生生物島外持ち出し禁止条例/ロードキルをなくすには/アカギ, 伐る/伐らない?/てげてげな奄美の世界自然遺産/小括① 自然環境と奄美の自己決定
 - II シマの文化景観 島のシマ/シマのコスモロジー/災害とシマ/高倉は語る/ケンムンの島/小括② シマ景観の豊かさとシマの危機
 - III 離島の都市、名瀬 名瀬・ナセ・なぜ/名瀬の景観レイヤー/コンパクトシティ 名瀬 その1/コンパクトシティ名瀬 その2/大島紬と住宅/小括③ 離島都市の独自性
 - IV はたらく島 稼げる島/ホスト/ゲストの観光/客を選ぶ観光地/ベイスターズがやってきた/小括④ 同じことをしては稼げない
 - V 島とナイチ ナイチと内国植民地/奄美復帰70年—奄美のさかいめ—/奄美復帰70年—復帰のゆくえ—/小括⑤ 立ち位置を確かめる
- 中入り 第二次奄美ルネッサンス



大和村今里の立神



八月踊りの様子

● 執筆者紹介

須山 聡 (すやま さとし)

1964年富山県富山市生まれ。筑波大学大学院 地球科学研究科 単位取得退学、駒澤大学文学部地理学科教授。博士(理学)。専門分野は人文地理学・景観論・離島研究。主な著書に、『在来工業地域論』(単著、古今書院、2004年)、『離島研究 I~VI』(共著・共編著、海青社、2003~2018年)などがある。『離島研究』シリーズは各巻に奄美関連論文を収録。2024年夏にVII巻刊行予定。

関連書



奄美大島の地域性

大学生が見た島/シマの素顔
須山 聡 編著
A5判/定価3,740円
祭祀や食、生活空間の変容など島の地域性を描き出す。

FAX 077-502-0418 / TEL 077-502-0874 または 小社HP でご注文ください

注文書	奄美雑話 地理学の目で群島を見る (定価 1,870 [1,700+税] 円) ISBN978-4-86099-423-5	_____冊	【番線印】
	奄美大島の地域性 大学生が見た島/シマの素顔 (定価 3,740 [3,400+税] 円) ISBN978-4-86099-185-2	_____冊	
	お届け先: 〒		
	メール:		
お名前:			TEL:

* 公費注文の場合は見積書・納品書・請求書の宛名と日付もご指示ください。



株式会社 海青社

〒520-0026 滋賀県大津市桜野町1-20-21 Tel. 077-502-0874 Fax. 077-502-0418
HP: www.kaiseisha-press.ne.jp, eStore: www.kaiseisha-press.ne.jp/estore.html

